

哲學論集

第53号 2006

論 文

存在の傍らに在ること 池 上 哲 司 (1)

ハイデガーの「存在の意味への問い」と 若 見 理 江 (16)
カテゴリー的直観

近代日本におけるジェンダー秩序の確立と家政学の成立 関 口 敏 美 (32)

「戦後」経験主義教育論争 大 野 僚 (50)
——上田薫の教育論の位置づけ——

生社会における未来性 田 辺 繁 治 (65)
——北タイのエイズ自助グループ——

臨床描画法における解釈行為の深層についての一考察 新 美 秀 和 (80)

学会活動報告

大谷大学哲学会

大谷大学哲学会会則

第一条（名称）

本会は大谷大学哲学会と称する。

第二条（目的）

本会は、広義の哲学の研究と発表を行い、各学問領域の交流を盛んにして、学界に寄与することを目的とする。

第三条（事業）

本会は、下記の事業を行ふ。

1 会誌『哲學論集』の発行

2 その他必要な事業

第四条（会員）

本会の会員は、大谷大学哲学諸関連学科に所属する教員、大学院学生を中心にして、本会の趣旨に賛同する者とする。入退会は、第五条の2に定める委員会において、これを承認する。但し、三年分の会費を滞納した者は会員資格を喪失するものとする。

第五条（役員）

本会は、下記の役員を置く。
1 会長 本会を代表し、運営における責任を負う。任期は2年とし、再任を妨げない。
い。

第六条（総会）

1 総会は、下記の事業を審議し、議決する。
2 学会委員若干名をもつて委員会を組織し、総会の決議に従い、本会の運営にあたる。任期は2年とし、再任を妨げない。

会長及び学会委員の選出
予算及び決算

事業方針

(二) その他必要な事項

1 総会は、会長が召集し、会員の三分の一以上の出席をもつて成立する。

第七条（経費）

本会の経費は、会費(年額5000円。但し学生会員は、博士課程学生3000円、修士課程学生2000円とする)及びその他の収入による。

第八条（会計報告）

各年度会計報告は、総会において行う。

第九条（会則の変更）

本会則の変更は、総会において出席者の三分の二以上の同意を必要とする。

附則

- 1 本会則は、昭和54年4月1日より施行する。
- 2 昭和57年5月15日一部改正。
- 3 平成元年5月20日一部改正。
- 4 平成7年4月22日一部改正。

『哲學論集』投稿・審査規程

編集後記

一、本学会員の内で、本会誌への投稿希望者は事前に編集委員へその旨を連絡すること。

二、投稿希望者は編集委員から改めて正式な執筆依頼がなされる。原稿の締切は十一月末とする。

三、投稿された論文（研究ノートを含む）は、審査を経て採否が決定される。

四、投稿された論文（研究ノートを含む）の審査は、原稿ごとに編集委員および編集委員が選任委嘱する審査委員（若干名）によって行われる。

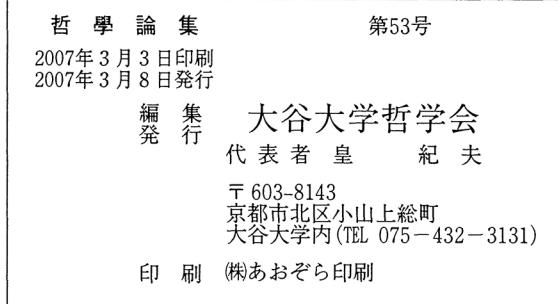
五、審査の結果は次の通りとし、「条件付採用」および「不採用」の場合には、執筆者にその理由を通知する。

- ① 採用
 - ② 条件付き採用（修正がなされれば採用）
 - ③ 不採用
- 六、上記の規程は、『哲學論集』第五十三号より適用される。

一〇〇七年一月十三日
大谷大学哲学会

（ 編集委員 朴・関口・滝口
志藤・藤田・竹中 ）

『哲學論集』第五十三号をおとどけ致します。本号より投稿・審査規程を設けることになり、その内容を掲載しました。ご多忙の折、何人かの先生がたには審査委員をお引き受けいただき、ここに厚くお礼申し上げます。また、これまでの「談話会」を「研究会」に改め、会の充実をはかりました。本誌、ならびに本哲学会の水準を維持し、発展させるため、なお努力したいと思思います。どうかご助力くださいますよう。



TETSUGAKU RONSHU

THE PHILOSOPHICAL STUDIES

No. 53

2 0 0 6

Articles

Dem Anderen Bei-stehen IKEGAMI Tetsuji (1)

„Die Frage nach dem Sinn von Sein“ bei Heidegger WAKAMI Rie (16)
und die kategoriale Anschauung

Establishment of the Gender Categorization SEKIGUCHI Toshimi (32)
and Domestic Science in Modern Japan

UEDA Kaoru in the Post-War Disputes OHNO Ryo (50)
on Empiricist Education

Futurity in Bio-society : The case of TANABE Shigeharu (65)
HIV/AIDS Self-help Groups in Northern Thailand

A Study on the Depth of Interpreting in Clinical-Drawings ... NIIMI Hidekazu (80)

Announcements

THE OTANI PHILOSOPHICAL SOCIETY
OTANI UNIVERSITY